

## ○ 有松まちづくりの会

### ○全国町並みゼミ地元分科会ワーキンググループ長（案）決まる（3月29日）

- ①これからの町並み保存：山田修生氏（旧山田薬局ご主人）
- ②伝統産業の継承と展開：久野剛資氏（有松絞商工協同組合）
- ③町並みと山車まつり：本田雅己氏（文嶺講総代長）
- ④歴史観光のめざすもの：梶野幸男氏（有松桶狭間観光振興協議会会長）

## ○ 有松桶狭間観光振興協議会

### ○緑区ルートバス路線新設（4月1日）

有松観光振が緑区観光推進協議会経由で名古屋市交通局に要望した「緑区観光に配慮したバス路線の運行について」に対し、市交通局は、4月から「有松12系統（支線）」を新設しました。

新設路線の運行内容は、現行有松12系統（口無池⇄要町）をベースに、口無池⇄有松駅⇄鳴海駅⇄大高駅を支線として設けたものです。通常料金で乗車できます。

（最終ページ「有松12系統（支線）」を参照）

## ○ 有松町並み相談会コーナー

昨年2月、有松が名古屋市から伝統的建造物群保存地区の指定を受け、歴史的町並みおよび良好な住環境の維持・向上を図るため、建築行為等を実施する際の事前相談を行っています。

相談会は地元住民・商工業者が委員となり、専門家のアドバイザーおよびオブザーバーとして歴史まちづくり推進室を交え、月に1回開催しています。事前相談は町並み保存地区内におけるすべての建築行為等を対象としております。

昨年4月から今年2月までの協議案件は34件、報告案件は17件でした。当初は事後報告的な案件が多かったのですが、現在は事前相談が多くなり、よりよい町を形作るための活動の一端を担える相談会になりつつあります。今後は、活動の様子やトピックスなどを掲載いたします。

建築行為（看板・塗色・樹木の伐採も含む）等ご予定の方は、事前に町内会長または町並み相談会（事務局長 阿知葉征彦氏）にご連絡ください。

## ○ 有松商工会裏側建物取り壊し

有松商工会の裏側建物は、既に45年程度が経過し、傷みが激しくなりました。昨年の台風で雨樋の補修が必要となりました。検討結果、耐用年数・耐震強度および倒壊時の左右の建物（東側は文化財の山車、西側は伝統的建造物）への影響、現在の使用状況を考慮し、取り壊すことが決定されました。工事は4月10日ごろまでに完了する予定です。

撤去後はアスファルトが敷かれ、その活用は、有松商工会と文嶺講が検討します。また、本館の2階は会議室と倉庫に既に改装されています。（緑信用農業協同組合不動産部談）

## ○ 有松学区町内連合会 町並み研修を実施（3月5日）

有松学区町内連合会主催の「まちなみ研修」が開催されました。出発前ありまつ公園で、会長の小澤さんから『同じ学区内にある重伝建に選定された有松の町並みを、既にご存知とは思いますが、より深く理解するために研修会を計画しました。』と挨拶があり、3班に別れて出発しました。

参加された皆様は、有松あないびとの案内で、パンフと地図を片手に、自分の住んでいる町の歴史を始め、絞り、町屋や石造物などの説明を受け、有松の素晴らしさを再発見することになりました。一行はコミセンに戻り「有松山車まつり」のDVDを鑑賞しました。

この「町並み研修」を通じて、有松の「三つの宝」をより深く理解し、有松の貴重な財産を次世代まで残していく大切さを感じていただけたと思いました。



平成の一里塚の説明を受ける

## ○ 有松天満社 春季大祭（3月19日）

以前は、天満社のお祭りは25日と決まっておりましたが、学校がちょうど春休みに入った頃で、子どもたちもわんさと押し寄せ、数え切れない露店が沿道に立ち並び境内では相撲大会も行われ、大層な賑わいがありました。このお祭りは現在では参詣者や文嶺講の都合を考慮し、3月の第3日曜日に開催されています。

今年も春おだやかな日に恵まれ、家内安全・学業成就・商売繁盛・開運厄除を願う多数の方が、いろいろな露店が立ち並ぶ前を通り、参詣に訪れました。

今年は例年にはない呼び物がありました。庖丁儀式の特別奉納でした。平安時代から伝わる儀式で、鯉を直接手に触れず、包丁と箸のみで切り分け、並べ、三方に盛り、天満社の祭神「菅原道真公」に捧げられました。

奉仕庖丁人は『日本料理やまと』の店主で四条流包丁儀式正師範の「崎 柏正氏」がつとめました。

他には、つくたての餅や鯉こく・お酒が振舞われました。



庖丁儀式を行う崎柏正氏

## ○ ヒカリノマチ（3月3日、4日）

有松・桶狭間観光事業の一環で、「ありまつ福よせ雛さんぽ道」に協賛して、光の切り絵「ヒカリノマチ」が行われました。

名古屋市出身の光の切り絵アーティスト・酒井敦美氏の有松・桶狭間をイメージした作品が、絞会館や井桁屋、服部良也邸に投影されました。光の切り絵を始めて見られた方は、カラフルで動きのある絵を興味深そうに見入っていました。子どもたちも楽しいひと時を過ごしていました。



絞り会館駐車場に投影された絵

## ○ 絞開祖並びに物故功労者慰霊祭（3月11日）

今年是有松の町並みが昨年の「重伝建」選定に続き、観光案内処やカフェ「庄九郎」の開設、イベントの実施などで、有松東海道の賑わいが多少戻ってきました。

それも有松の礎を築いた絞開祖竹田庄九郎はじめ功労者の並々ならぬ苦労があつての現在の絞りや町並みがあることを思わずにはおられません。

3月11日、奇しくも東日本大震災の日に絞開祖並びに物故功労者の慰霊祭が執り行われました。30名ほどの絞の関係者が一堂に集われ、神事は絞会館で、場所を移し仏事は祇園寺で肅々と行われました。



絞会館での神事

## ○ 有松福よせ雛散策会（3月11日、ルネッサンスフォーラム主催）

街道に飾られた雛人形を見たいと言うお客様も少なくなく、60名近くの参加者の多くは女性で占められていました。

当日は天気にも恵まれ、和気あいあいの中、『この2階は低いから古い建物ね』と言いながら1時間半にわたり、街道沿いだけでなく小路も散策しました。特に、1月からかつての絞り商の町家が「案内処」として開設され、その中を見学できたことは、楽しさを倍増させたようです。



散策会風景

## ○ 催事・行事の予定

- ・4月02日（日） 09:00 有松東海道青空市 商工会工事の為中止
- ・4月05日（水） 08:00 まちなみ研修 彦根市河原町・芹町 有松まちづくりの会
- ・4月09日（日） 13:30 桶狭間古戦場保存会 総会 桶狭間公民館
- ・4月16日（日） 09:00 有松東海道青空市 商工会周り 商工会（工事の関係で開催未定）
- ・4月17日（月） 18:00 有松町並み相談会 コミセン
- ・4月22日（土） 午前中 29年度「ミス絞り」発表会 絞会館 有松絞りまつり実行委員会
- ・4月23日（日） 07:30 かえで道の清掃 有松まちづくりの会
- ・4月24日（月） 18:00 重伝建推進委員会 コミセン
- 〃 19:00 有松まちづくりの会役員会 コミセン
- ・4月25日（火） 18:00 有松桶狭間観光振興協議会 役員会 絞会館
- ・5月10日（水） 13:30 有松まちづくりの会 総会 絞会館

発行者：竹田嘉兵衛（有松まちづくりの会 副会長）

編集者：加藤 一成（有松まちづくりの会 広報部員）

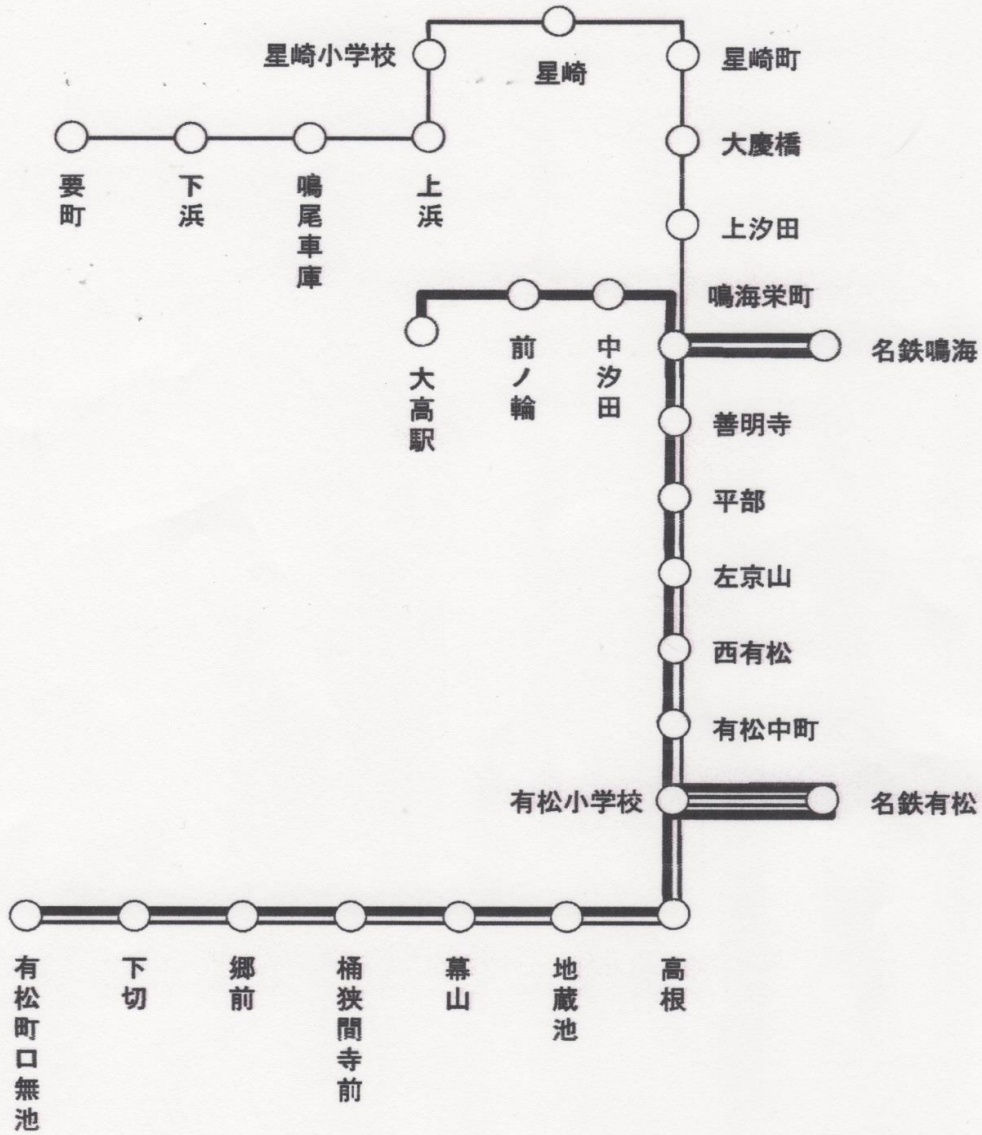
T・F 052-623-1676 090-4163-2671 E-mail [katoisse@mc.ccnw.ne.jp](mailto:katoisse@mc.ccnw.ne.jp)  
：有松まちづくりの会ホームページ

有松のまち

検索






# 有松12系統（支線）



## 新設する支線の運行概要

運行日	土曜、日曜、休日
運行時間	9時台～16時台
運行回数	各日8往復

## 凡 例

	現行経路
	新設する支線の経路
	停留所